

<191 回>

奈良公園古木散策

開催日：令和 6 年 4 月 13 日（金）

参加者：（敬称略 順不同）加納 松村（理） 高 水野 横山 葛野 野口 国沢
以上 8 名

天候：晴れ 21℃

行程：近鉄奈良駅「行基菩薩」前～三条通り～江戸時代の高札場～興福寺～奈良公園～

志賀直哉旧居～春日山原生林～春日大社～奈良国立博物館～氷室神社



奈良公園の桜はホボ満開<左から、水野、野口、加納、松村、高、国沢、横山 各氏>



むくろじの樹の下で。



「滴翠」の庭園にて。志賀直哉旧居の近く
雰囲気の良い邸宅跡。次回こそランチはここで。



原始林の古木の一例



「イブキ」と「スギ」の合体樹とやら。



染井吉野＝染井村の植木職人＋「吉野桜」江戸時代末期

奈良公園は外人と鹿ばかり、神社・仏閣辺りまでも…。

しかし参道とは別道にある、春日山原始林は探訪には、是非お勧めしたいところです。1,000年も前から狩猟や伐採が禁止され、春日大社の聖域となっており、人の手が入らずコケむしており、自然とのふれあいの場ですヨ。

高さんが纏められた「古木散策ガイド」によって巡ったが、樹齢が千年以上のムクノキの巨木、影向（ようごう）の松、クスノキ等々…古木ガイドがなかったら、見逃して迷子になっていたかも…。古くは「神功皇后御手植え」の伝説まである樹木もあり、記憶に残る散策路です。

前回も同様でしたが、長老が参加されると決まって晴れるのです。そのうえまだまだ健脚、いつも先頭に立って歩かないと気がすまないようで、前回と合わせてもう40,000歩程になりますが、元気の基は散策の会のお陰ですネ。

打ち上げ：横山さんの予約/手配により、鶴橋 焼肉店「三松」で食事しました。

今回は飲むより焼く方に夢中、これでもうあと10日程は肉いらない！
本日の歩数約17,000歩でした。

以上

ガイド：高さん

写真：葛野さん

レポート：国沢